

日本国語教育学会研究部主催

平成三十年度 静岡地区研究集会

日時 平成三十一年二月二日(土) 午後一時三十分～午後五時(受付一時～)

会場 常葉大学・静岡 くさなぎ 草薙キャンパス(静岡市駿河区弥生町6-1)

〔R草薙駅より徒歩4分(静岡駅～)R草薙駅は〕R普通で6分)

テーマ 学習者の言語生活に根ざした授業をどう構想するか

内容

実践発表(小学校) 「小中九年間の系統性を意識した国語科の授業づくり」

徳山 大輔(静岡市立長田南小学校教諭)

実践発表(中学校) 「主体的に取り組む国語科の授業づくり」

～「対話」と「成長実感」をキーワードに～

松本 真美子(浜松市立丸塚中学校教諭)

休憩

講話1 「アクティヴ・ラーニングにおける『文字を書くこと』」

杉崎 哲子(静岡大学教育学部教授)

講話2 「対話的で深い学びを目指す国語科授業づくり」

中村 孝一(常葉大学教職大学院教授)

休憩

指導講評

鳴島 甫 (本学会研究部長)

提言

田近 洵一 (本学会会長)

参加費 一般(1000円)・学生(500円)

連絡・問い合わせ

富山 敦史(常葉大学) 電話・FAX 054(297)6230

メールアドレス tomiyama-atushi@sz.tokoha-u.ac.jp

坂口 京子(静岡大学) 電話・FAX 054(238)4585

メールアドレス sakaguchi.kyoko@shizuoka.ac.jp